

腫瘍マーカー検査チャート 改訂のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、弊社「腫瘍マーカー検査チャート」につきまして、表現方法、印字マーク等の見直しを行い、次のように変更させて頂くことになりましたのでお知らせ申し上げます。
何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



「腫瘍マーカー検査チャート」改訂内容

- 掲載項目を変更いたします。
 - ・掲載削除する項目：β2MG-尿 β2MG-血清 フェリチン
- 上段の表を変更いたします。
 - ・判定領域内のタイトル記載を「基準領域」と「高値域」に分けて表記します。
 - ・判定領域の印字マークを「○○●●」から「◇◇◆◆」に変更いたします。
- 下段の表を変更いたします。
 - ・悪性疾患というタイトル行は削除し、「癌」という文字を削除。
疾患名の表記から部位表記に変更いたします。
 - ・良性疾患というタイトルを「考慮すべき疾患や生活習慣」に変更いたします。
 - ・表中の特異性印字マークを「☆★」から「○○」に変更いたします。
これに伴い表下のコメントも変更いたします。
- チャート印刷色を変更いたします。
 - ・「黄色・青・緑・ピンク」から「群青・紅色・青緑色」に変更いたします。

変更日 2015年6月19日(金) 報告分より

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book

Google play

Available on the
App Store

電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

《従来 腫瘍マーカー検査チャート》

Tumor Marker 検査チャート

000-00 38240-00 BML見本病院
 受付日 000-0002 担当 先生 カルテ名 KARTE
 採取日 '11年 4月 1日 内科 科氏名 SAMPLE
 受付日 '11年 4月 1日 BYOTO 病棟 年齢 45歳 性別 男・特
 報告日 '11年 4月 3日 外来 特

検査項目	測定結果	判定領域		基準値 単位
		基準値	高値域	
CEA	6.0 *	●	●	5.0以下 ng/mL
AFP定量	105 *	●	●	10.0以下 ng/mL
CA19-9	1100 *	●●●●	●●●●	37.0以下 U/mL
SCC抗原	600 *	●●●●●	●●●●●	0.0~1.5 ng/mL
TPA	30以下	○	○	70.0以下 U/L
PSA タンデム	70.0 *	●●●●	●●●●	4.0以下 ng/mL
AFP定量 前	600000 *	●●●●	●●●●	10.0以下 ng/mL

Tumor Marker の意味 (病態確定の参考資料として)

項目名	部位											良性疾病
	食道	胃	肝	胆	膵	肺	乳	子宮	卵	前	睾丸	
CEA	☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆	☆	肝硬変 喫煙者									
AFP定量	★	肝硬変 慢性肝炎										
CA19-9	☆☆☆☆	膵炎 胆管炎										
SCC抗原	★	★	皮膚科疾患 上気道疾患 炎症性疾患									
TPA	☆☆☆☆☆☆☆☆	☆☆	肝疾患 前立腺肥大									
PSA タンデム		★	肝硬変 慢性肝炎									
AFP定量 前	★											

★ 特に有用性が高い
 ☆ 有用性が高い

ご注意
 上記参考資料は検査結果の正常、異常にかかわらず、ご依頼の
 ごさいました項目につきましての Marker の意義を表示いたし
 ます。また本結果はあくまで参考であり、臨床所見、他の検査
 成績、病歴等をご勘案の上、総合的にご判断下さい。

ビーエム・エル

赤色点線の枠内が今回の改訂内容です。

《改訂後 腫瘍マーカー検査チャート》

Tumor Marker 検査チャート

000-00 38240-00 BML見本病院
 受付日 000-0002 担当 先生 カルテ名 KARTE
 採取日 '11年 4月 1日 内科 科氏名 SAMPLE
 受付日 '11年 4月 1日 BYOTO 病棟 年齢 45歳 性別 男性
 報告日 '11年 4月 3日 外来

検査項目	測定結果	判定領域		基準値 単位
		基準値	高値域	
CEA	6.0 *	◇◇	◆	5.0以下 ng/mL
AFP定量	105 *	◇◇◇	◆	10.0以下 ng/mL
CA19-9	1100 *	◇◇◇◇◇	◆◆◆◆	37.0以下 U/mL
SCC抗原	600 *	◇◇◇◇◇	◆◆◆◆◆	0.0~1.5 ng/mL
TPA	30以下	◇◇		70.0以下 U/L
PSA タンデム	70.0 *	◇◇◇◇	◆◆◆◆	4.0以下 ng/mL
AFP定量 前	600000 *	◇◇◇◇	◆◆◆◆	10.0以下 ng/mL

参考資料

項目名	部位											考慮すべき疾患や 生活習慣
	食道	胃	肝	胆	膵	肺	乳	子宮	卵	前	睾丸	
CEA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	肝硬変 喫煙者
AFP定量	◎		肝硬変 慢性肝炎									
CA19-9	○	◎◎◎	膵炎 胆管炎									
SCC抗原	◎		◎	◎	◎							皮膚科疾患 上気道疾患 炎症性疾患
TPA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	肝疾患 前立腺肥大
PSA タンデム										◎		肝硬変 慢性肝炎
AFP定量 前	◎											

◎：部位との強い関連性が知られている ○：部位との関連性が知られている

ご注意
 本資料はあくまで参考であり、臨床所見、他の検査結果、病歴等をご勘案の上、総合的にご判断ください。

ビーエム・エル